



エコマーク ニュース

Eco Mark News No.17

2000年2月14日発行 第17号

編集・発行 / 財団法人 日本環境協会 エコマーク事務局
〒105-0003 東京都港区西新橋1-7-2 虎の門高木ビル7F
TEL 03(3508)2653 FAX 03(3508)2656
ホームページ <http://www.jeas.or.jp/ecomark>
e-mail ecomark@japan.email.ne.jp

「エコマークニュース」は、「エコマーク事業実施要領」の改正を受けて1996年6月14日よりエコマーク事務局が発行するものです。この「エコマークニュース」では、「エコマーク事業実施要領」に基づき、新規選定のエコマーク商品類型、認定基準案など、エコマーク事業に関する情報を提供しています。

目次 / CONTENTS	(ページ)
商品類型廃止(予定)の公表について	1
商品類型認定基準の一部改定について	2
見直し基準案「再生材料を使用したプラスチック製品(案)」の審議結果について	3
別添1 No.63「省電力のための負荷安定装置」	4
お知らせ	5
エコマーク商品カタログについて	
グリーン購入フェアについて	

本冊子はエコマーク認定の印刷用紙を使用しています。

商品類型廃止(予定)の公表について

2000年1月25日、(財)日本環境協会エコマーク事務局のエコマーク類型・基準制定委員会(第3回)(座長: 郡嶋孝 同志社大学経済学部教授)が開催され、商品類型No.63「省電力のための負荷安定装置」の廃止について審議されました。その結果、本商品類型は以下に述べる理由により、廃止されることとなりました。

このことを受け、エコマーク事務局では、本年4月末日をもって本商品類型を廃止する予定です。

本件について、意見のある方は、次頁「認定基準の廃止に関する意見の受付について」をご参照下さい。

<廃止理由>

当該商品の認定基準は、「別添1」に示すように、「単相三線式の各相の電圧のアンバランスを修正することにより省電力」を図るものである。しかし、本基準には節電効果10%以上の確認(試験)方法が記述されていないため商品認定時に、実際には使用時の電圧を低下させることによる省電力効果が含まれていた。そのため、「エコマーク審査委員会」より、認定基準を厳密に適用すべきとの判断が示され、試験方法の確認の結果、本

認定基準の厳密な適用のもとでは、商品認定が難しいことが解った。したがって、本商品類型の継続は適当でない判断された。

< 廃止予定日 >

当基準は、2000年4月30日(予定)をもって、本商品類型を廃止する。

「認定基準の廃止に関する意見の受付について」

(1) 郵送および FAX による受付

- ・住所、氏名、性別、職業、連絡先、電話番号、FAX
- ・意見を述べるエコマーク商品類型の認定基準名
- ・上記認定基準への意見

の要旨を、書面(A4)にて、2000年4月14日(金)(同日消印有効)までに、下記財団法人 日本環境協会エコマーク事務局宛に郵送またはFAXでお送り下さい。

財団法人 日本環境協会 エコマーク事務局
〒105-0003 東京都港区西新橋1-7-2 虎の門高木ビル 7階
TEL 03(3508)2653 FAX 03(3508)2656

(2)e-mail による受付

- ・住所、氏名、性別、職業、連絡先、電話番号、FAX、e-mail アドレス
- ・意見を述べるエコマーク商品類型の認定基準名
- ・上記認定基準についての意見

の要旨を e-mail にて、2000年4月14日(金)17:00 までに下記宛お送り下さい。
(なお添付ファイルを送付される場合は MS-WORD、一太郎、エクセルでお願いします)

e-mail ecomark@japan.email.ne.jp

商品類型認定基準の一部改定について

以下の3商品類型について認定基準の一部改定が、エコマーク類型・基準制定委員会(第3回)において審議されました。その結果、これらの認定基準は改定すべきとされ、エコマーク事務局は1月25日付けで以下に示すごとく改定しました。

1) No. 57 「鉄鋼スラグを使用したロックウール化粧吸音板」

< 改定理由 >

認定基準1.(1)および(3)について該当の日本工業規格(JIS A6307)が変更になったため。

< 変更前 >

- 1.(1) 日本工業規格 JIS A6307 に規定されるロックウール化粧吸音板であって、原料のロックウールに鉄鋼スラグを80%以上使用したものであること。
- 1.(3) 品質については、JIS A6307 の規定に適合していること。

<変更後>

- 1.(1) 日本工業規格 JIS A 6301 に規定されるロックウール化粧吸音板であって、原料のロックウールに鉄鋼スラグを80%以上使用したものであること。
- 1.(3) 品質については、JIS A 6301の適用範囲「ロックウール化粧吸音板」の規定に適合していること。

2) No. 68 「部品の交換修理の容易な事務用椅子」

<改定理由>

JIS S1032 が1999年2月に「鋼製事務用椅子」から「オフィス用いす」に改定され、対象範囲が広がったため。また、JIS S1011 は「事務用椅子の寸法」を規定したものであるため。

<変更前>

- 1.(5) 品質は事務用椅子にあつては、JIS S1101、鋼製事務用椅子にあつては JIS S1032 に適合していること。

<変更後>

- 1.(5) 品質は JIS S1011 「事務用いすの寸法」 に適合していること。また、JIS S1032 「オフィス用いす」 に適合していること。ただし、対象範囲として JIS S1032 の 4.1 c) 応接用いすは除く。

3) No. 108 「衛生用紙」

<改定理由>

JIS S3104 の蛍光剤の溶出試験の方法が改定され、それに伴い規格番号が変更となったため。

<変更前>

- 4-2.(1) 蛍光については日本工業規格 JIS S3104 7項蛍光(6)により合格すること。

<変更後>

- 4-2.(1) 蛍光については日本工業規格 JIS S3104 7.7項蛍光剤の溶出により合格すること。

見直し基準案「再生材料を使用したプラスチック製品(案)」の審議結果について

本件については、2000年1月14日に意見聴取会が開催され、その内容を踏まえてエコマーク類型・基準制定委員会(第3回)で、本見直し基準案の制定について審議がなされました。その結果、さらに検討をすることとなり、継続審議となりました。

「省電力のための負荷安定装置」

(財)日本環境協会
エコマーク事務局

「省電力のための負荷安定装置」の認定基準等を以下のように定める。

1. 認定の基準

- (1) 省電力のための負荷安定装置とは、電力使用者の入力と負荷との間に設置され、単相三線式の各相の電圧のアンバランスを修正することにより省電力がはかられる機器を言う。
- (2) 当該機器を使用することによる省電力効果は10%以上であること。
- (3) 品質・安全性に関してはJEC-204-1978電気学会電気規格調査会標準規格に準拠していること。
- (4) 材料として規制物質、廃棄処理が困難な物質（重金属類、焼却処理の際に有害物質の発生のあるもの）を使用していないこと。

2. 認定に当たっての条件

- (1) 商品区分は、形式毎とし、処理容量の大小による区分は行わない。
- (2) マーク下段の効果表示は、「省エネルギー」とする。

1995年 1月 1日制定

お知らせ

エコマーク商品カタログについて

株式会社チクマ秀版社から「エコマーク商品カタログ」（2000年版）が出版されました。このカタログは1999年8月20日現在のエコマーク認定商品が全て掲載されており、247企業の618エコマーク認定商品については、ジャンル別に写真付きで紹介されています。また、エコマーク商品認定基準も簡単に紹介されており、各商品になぜエコマークがついているかわかるようになっています。

カタログに掲載されている商品の購入のお問い合わせは、エコマーク商品の認定を受けている会社に直接お願いします。 価格：1,000円（税別）

カタログ購入方法：

（書店）紀伊国屋書店、丸善、八重洲ブックセンター、有隣堂、ジュンク堂、旭屋書店、リブロなど主要書店、政府刊行物センターで販売しております。

（郵送）はがきに氏名・郵便番号・住所・電話番号・必要部数を記入のうえ、下記の住所にご郵送ください。代金後払いで、送料は無料です。

〒174-8790 東京都板橋区宮本町 30-1

株式会社 チクマ秀版社 エコマーク商品カタログ係

グリーン購入フェア開催について

当協会では、環境庁より委託を受けて、標記フェアを開催することになりました。このフェアでは、メーカーによる環境保全型製品・サービスの展示・実演や、消費者のグリーン購入に関する市民活動の紹介など、グリーン購入の情報交流の場を提供し、環境に配慮した商品選びの実践を提案します。エコマーク事務局では「エコマーク紹介コーナー」において、最新の制度のしくみ・商品認定基準などを紹介する予定です。展示の他にグリーン購入やエコマークに関するシンポジウム・講演会、エコラベルに関する情報提供なども行います。消費者、自治体、企業が一体となってグリーン購入を進めていく第一歩となることを目的としています。なお、入場は無料です。

（主催）環境庁、各開催地自治体、（財）日本環境協会

（共催）グリーン購入ネットワーク、フェア実行委員会

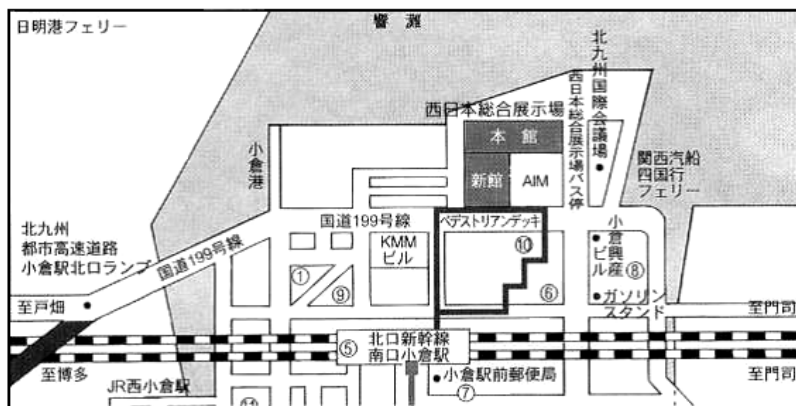
（後援）通産省（予定）

グリーン購入フェア北九州

日時：2000年3月17日（金）～18日（土）10時～17時

場所：（展示）西日本総合展示場 本館中展示場

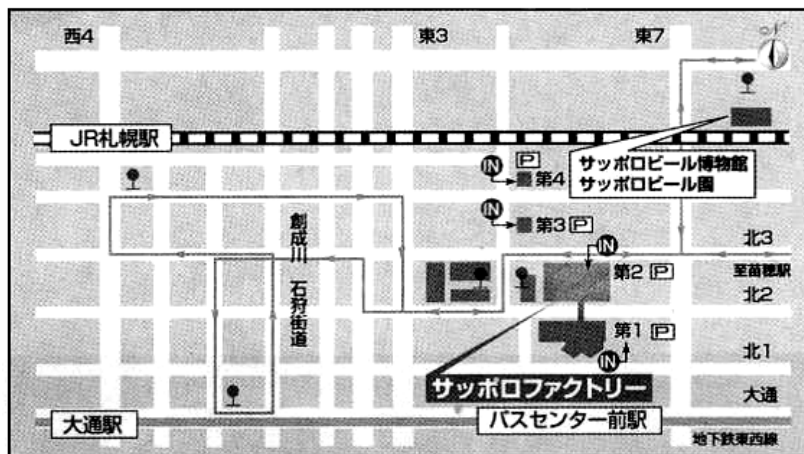
（〒812-0001、西日本総合展示場二棟 会議室）



グリーン購入フェア札幌

日時：2000年3月24日（金）～25日（土）10時～17時

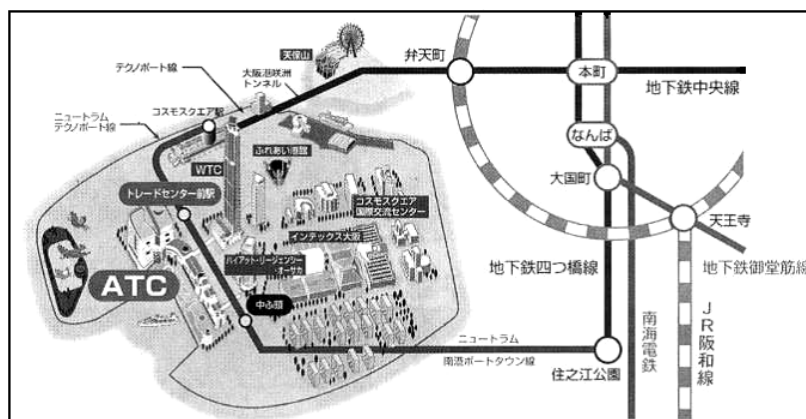
場所：（展示）サッポロファクトリー イベントプラザ
（セミナー）ファクトリーホール



グリーン購入フェア大阪

日時：2000年3月29日（水）～30日（木）10時～17時

場所：（展示）ATC（アジア太平洋トレードセンター）O's 棟南館 Aホール
（セミナー）ATC コンベンションルーム



お問い合わせ先 財団法人 日本環境協会内「グリーン購入フェア事務局」

担当：中村、安松

〒105-0003 東京都港区西新橋 1-7-2 虎の門高木ビル 7 階

TEL:03-3508-2651 FAX:03-3508-2656